



神明中だより

令和6年2月29日

2月号

<http://www.suginami-school.ed.jp/shinmeichu/>

杉並区立神明中学校

教育目標 創造・鍛錬・共生 校訓 自主・自律

杉並区南荻窪2-37-28



令和5年度 教育調査結果報告

副校長 中里 勝司

昨年11月、杉並区教育調査にご協力いただきありがとうございました。本校における集計結果を報告します。この教育調査は杉並区教育委員会が、学校・保護者・地域が連携協力し、学校の持つ力を高めていくことを目的に、区内全小中学校で実施しているものです。評価の方法は質問項目について「肯定」「やや肯定」「どちらでもない」「やや否定」「否定」「回答不能」のいずれかで評価し、「肯定」と「やや肯定」の回答の割合を肯定率(%)という数値で表しています。

生徒に関しての調査は、昨年度と同様に行い、経年変化の比較をしております。また、今年度は、教育委員会から保護者の皆様に直接メールでFormsでの回答依頼をさせていただきました。回答率は昨年より低下いたしましたが、保護者の皆様の貴重なご意見を今後の学校改善、授業改善に活かしていきたいと思っております。

令和5年度 教育調査(生徒)

No.	領域	観点	R4			R5		
			第1学年	第2学年	第3学年	第1学年	第2学年	第3学年
4		学級経営	79.7%	83.6%	83.8%	73.0%	72.9%	94.1%
5	学習指導	個別最適な学び(学習の個性化)	60.8%	53.4%	56.3%	54.0%	54.3%	60.3%
6		個別最適な学び(指導の個別化)	27.0%	37.0%	50.0%	44.4%	45.7%	44.1%
7		探究の学び	51.4%	39.7%	57.5%	49.2%	45.7%	58.8%
8		協働的な学び	74.3%	68.5%	81.3%	76.2%	72.9%	85.3%
9		学習成果の実感	87.8%	91.8%	73.8%	82.5%	77.1%	89.7%
10		学習評価	73.0%	72.6%	58.8%	65.1%	64.3%	67.6%
11		教材教具(ICT)	87.8%	80.8%	85.0%	77.8%	82.9%	83.8%
12		系統的・連続的指導	82.4%	65.8%	57.5%	61.9%	61.4%	89.7%
13		道徳教育	85.1%	78.1%	76.3%	71.4%	72.9%	80.9%
14		体育・健康教育	81.1%	74.0%	66.3%	65.1%	60.0%	85.3%
15		読書活動	83.8%	86.3%	73.8%	71.4%	71.4%	82.4%
19	地域と共に	地域行事	41.9%	28.8%	26.3%	42.9%	54.3%	48.5%
20	在る学校	学校行事	75.7%	63.0%	55.0%	63.5%	65.7%	73.5%
計			70.8%	65.9%	64.4%	64.2%	64.4%	74.6%

学級経営「先生は、クラスみんなが分かり合い、協力し合えるようにしてくれている。」の観点では、特に3年生は高い肯定率で3年間の成果が出ています。1, 2年生に関しても「自主・自律」を意識させながら生徒主体による行事の取り組みや話し合い学習・グループ討議などを授業の多くの場面で取り入れ、3年間の成果が出るように取り組んでいきます。

学習指導に関しては、学習成果の実感「学校の授業によって、分かることやできることが増えている。」が1年生は、1年生の項目の中では、最も高い数値が出ています。さらに学習成果が表れるようになってきます。2年生は、「個別最適な学び」の観点で1年次より、肯定率が上がっています。3年生は、ほとんどの観点で肯定率が上がっており、特に「探求の学び」「協働的な学び」「系統的・連続的指導」の観点では2年次より顕著に上昇しています。今後も一人ひとりに理解しやすい授業を目指して、取り組んでいきたいと思います。

道徳教育では、2年生は昨年より低くなりましたが、3年生は僅かながらですが増加傾向にあります。今後も道徳の授業を充実させ、心の豊かな子どもを育てていきたいと思います。

地域と共に在る学校については、改築イベント（感謝祭）、1年生が参加しての震災救援所訓練、神明祭などのイベントに参加したことにより、昨年よりも高い結果が表れています。今後も地域の方々と協力し、工夫しながら、取り組んでいきたいと思います。

令和5年度 神明中学校 杉並区教育調査集計結果 肯定率		杉並区平均		神明中	
	質問内容	肯定率	回答不能率	肯定率	回答不能率
保 護 者	子どもは、授業で学ぶことにより、毎日の生活を、自分でよりよくするためにできることが増えている	54.7%	3.8%	62.0%	5.6%
	子どもは、学校でみんなと一緒に過ごすことによって、社会を、自分たちで変えるための知識や考え方が身に付いている	65.5%	3.6%	64.8%	5.6%
	子どもは、学校で障害者、外国人、性的マイノリティ等の人権に関する多様な価値観について学んでいる	49.7%	8.7%	47.2%	7.4%
	学校は、子どもが自分の興味や関心に基づいて学んだり探究したりできるよう、家庭、地域、民間の団体や企業等と連携している	46.5%	5.4%	62.0%	5.6%
	連携する小・中学校による小中一貫教育(小・中学校の教員による協働授業、児童・生徒の交流など地域活動への参加等)が進められている	40.6%	9.4%	49.1%	10.2%
	子どもは、児童・生徒1人1台専用のタブレット端末や学習eポータル、様々なデジタルコンテンツを、自分の学びや生活の必要に応じ、選択して活用している	64.7%	2.4%	69.4%	3.7%
	学校の教室や校舎、敷地内には、子どもたち自らが、学びや生活の必要に応じて選択的に活用できる多様な場を設けたり、様々な道具を備えたりする工夫がなされている	34.0%	8.8%	27.8%	9.3%
	学校は、いじめを絶対に許さないという雰囲気がある	43.2%	8.8%	56.5%	3.7%
	学校は、子どもの日常の学びの状況や評価方法について、参観、面談、HP、お便り等により充分提供している	62.8%	1.7%	73.1%	0.9%
	学校は、欠席等連絡、お便りの配布、アンケートの実施のオンライン化が進められている	79.0%	1.0%	85.2%	1.9%
	学校では、教職員、他の保護者、地域の方等とかわかり、子どもの成長や学校生活について考えたり話したりすることができている	43.9%	6.3%	57.4%	5.6%
	子どもが人間関係や自分自身の心の問題で悩んだとき、学校は、その解決を、きめ細かに支援してくれている	35.0%	11.0%	38.0%	11.1%
	学校は、通常の学級や特別支援学校、特別支援学級の子どもが相互に交流したり、一緒に活動したりする機会をつくっている	27.8%	20.8%	14.8%	28.7%
子どもは、学校生活を楽んでいる	68.4%	2.3%	70.4%	2.8%	

今年度も Forms での回答をご依頼いたしました。質問内容が昨年度と変更になったため、経年変化の比較はできませんが、ほとんどの項目において区内の平均肯定率を上回ることができました。特に、「興味・関心に基づいて、学んだり探求したりできるよう…」「いじめを許さない」「評価方法の提供」「学校生活について話したりすること」の肯定率が顕著に高くなっています。これからも、保護者の方々と協力、連携を強めながら、生徒たちが安心した学校生活を楽しめるように、努力していきたいと思います。

【3月の予定】

- | | | | |
|--------|------------|---------|---------|
| 1日 (金) | 都立高校一次合格発表 | 13日 (水) | 卒業式予行 |
| 8日 (金) | 全校保護者会 | 16日 (土) | 卒業式 |
| 9日 (土) | 三年生を送る会 | 25日 (月) | 修了式・離任式 |

